



新たなスタートを

校長 山本 和弘

今年は長く寒い冬が続きましたが、ようやく学校の周りにも春の訪れを感じさせる光景が目につくようになり、満開の桜に彩られ、平成27年度がスタートいたしました。

今日は、新しい学年に進級した児童・生徒たちが期待と希望に胸ふくらませ、元気に登校してきました。私たち教職員も新たな出会いを楽しみにしながら、新年度の準備を進めてまいりました。

さて明日7日(火)は入学式です。新たに小学部16名、中学部22名、高等部40名、合計78名の新入生を迎えます。新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。平成27年度の本校は、A部門17学級、41名、B部門44学級、245名、計61学級、286名となります。教職員は、教員系(管理職含)・行政系の正規職員が141名、非常勤教員4名、学校介護職員15名で、合計160名となります。裏面にて確認願います。新・転入教職員を迎え、一同心を一つにして、児童・生徒の夢が叶うように支援してまいります。引き続き、保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

次に管理職ですが、三崎吉剛副校長の退職に伴い、後任として田中俊光副校長が着任いたしました。副校長の学部担当は、A部門が須貝栄作副校長、B小学部が田中俊光副校長、B中学部と高等部が長沼健一副校長になります。どうぞよろしく願います。



はじめまして

副校長 田中俊光

皆様こんにちは、この4月よりあきる野学園に副校長として着任いたしました田中俊光(たなか としみつ)です。前任校は練馬区にある石神井特別支援学校です。石神井も周囲に木々や畑があり、四季折々の美しい景色を見ることができましたが、あきる野学園から見える景色のほうがずっと大きくて広々としています。秋川の対岸に続く緩やかな丘陵の木々や、西にそびえる秋川源流の山々は、これから芽吹いた葉を広げてどんどん緑色を変化させていくことでしょう。

この美しい環境の学校で、子供たちが意欲的で主体的に育ち、豊かな地域生活を送れますように、私もこのあきる野学園の一員として、教職員と保護者の皆様と力を合わせていきたいと思っております。子供たちが将来自立し社会参加し、楽しく明るい社会生活を送っていくためには、子供たち一人一人が、今身に付けなければならないこと、将来的に身に付けていかなければならないことをしっかりと明確にすることが大切です。将来をみすえ、充実した社会生活を送ることができるよう、一人一人の力を最大限に引き出せる学校になればと思っております。本校の取組にご理解とご支援をよろしく願います。